

学校コード F123310106666

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

注2

名城大学

情報工学部

情報工学科

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人名城大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合企画部 学長室

職名・氏名 課長 スズキ 鈴木 チトシ 千敏

電話番号 052-838-2004

（夜間） 052-838-2004

e-mail kikaku@ccml.meijo-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

情報工学部

<情報工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	35
7. その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人名城大学

(2) 大学名

名城大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒468-8502

愛知県名古屋市中白区塩釜口一丁目501番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タチバナ テイジ) 立花 貞司 (令和2年1月)		
学長	(オハラ アキヒロ) 小原 章裕 (平成31年4月)		
情報工学部長	(サガワ ユウジ) 佐川 雄二 (令和4年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報工学部 情報工学科 学士（工学）	工学関係	4 年	180 人	— 人	720 人	新規入学者を募集 中	【基礎となる学部等】理工学部情報工学科（令和4年度から学生募集停止）

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	180	()	()	()	()	()	()	()	180	()	()	()	()	編入学は2 年次及び3 年次に実施
志願者数	4,636	()	()	()	()	()	()	()	4,636	()	()	()	()	
受験者数	4,444	()	()	()	()	()	()	()	4,444	()	()	()	()	
合格者数	1,250	()	()	()	()	()	()	()	1,250	()	()	()	()	
B 入学者数	188	()	()	()	()	()	()	()	188	()	()	()	()	
入学定員超過率 B/A	1.04	()	()	()	()	()	()	()	1.04	()	()	()	()	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください）。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次									188 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次											
3年次											
4年次											
計									188 [-] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	188人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	0人	0人	—
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{188} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報工学部 情報工学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合基礎部門	英語コミュニケーションⅠ	1前	1									5
	英語コミュニケーションⅡ	1後	1									5
	英語コミュニケーションⅢ	2前	1									4
	英語コミュニケーションⅣ	2後	1									4
	ブラクティカル・イングリッシュⅠ	3前	1									2
	ブラクティカル・イングリッシュⅡ	3後	1									2
	ドイツ語Ⅰ	1前	1									1
	ドイツ語Ⅱ	1後	1									1
	ドイツ語Ⅲ	2前	1									1
	ドイツ語Ⅳ	2後	1									1
	フランス語Ⅰ	1前	1									1
	フランス語Ⅱ	1後	1									1
	フランス語Ⅲ	2前	1									1
	フランス語Ⅳ	2後	1									1
	中国語Ⅰ	1前	1									2
	中国語Ⅱ	1後	1									2
	中国語Ⅲ	2前	1									2
	中国語Ⅳ	2後	1									2
	体育科学Ⅰ	1前	1									6
	体育科学Ⅱ	1後	1									6
	体育科学Ⅲ	2前	1									5
	体育科学Ⅳ	2後	1									5
	人文科学基礎Ⅰ	1前	2									2
	人文科学基礎Ⅱ	1後	2									2
	社会科学基礎Ⅰ	1前	2									2
	社会科学基礎Ⅱ	1後	2									2
	アジア文化論Ⅰ	2前	2									2
	アジア文化論Ⅱ	2後	2									2
	欧米文化論Ⅰ	2前	2									2
	欧米文化論Ⅱ	2後	2									2
	国際関係論	3後	2									1
	文学	3後	2									1
	日本国憲法	3後	2									2
	国際経済論	3前	2									1
	心理学	3前	2									2
	基礎ゼミナールⅠ	1前	1			1						17
	基礎ゼミナールⅡ	1後	1			1						16
	職業指導論	3前	2									1
	日本語Ⅰ	1通	2									1
	日本語Ⅱ	1通	2									1
	日本語Ⅲ	1通	2									1
	日本語Ⅳ	1通	2									1
	日本語Ⅴ	1通	2									1
小計(43科目)	—	0	62	0	1	0	0	0	0	0	61	
専門教育部門	理工学基礎科目											
	微分積分Ⅰ	1前	2									6
	微分積分Ⅱ	1後	2									6
	線形代数Ⅰ	1前	2									6
	線形代数Ⅱ	1後	2									6
	物理学Ⅰ	1前	2									6
	物理学Ⅱ	1後	2									6
	物理学演習	1後	1									2
	物理学実験Ⅰ	1前	1									5
	物理学実験Ⅱ	1後	1									5
	化学Ⅰ	1前	2									1
	化学Ⅱ	1後	2									1
	化学実験Ⅰ	1前	1									2
	化学実験Ⅱ	1後	1									2
	地学Ⅰ	2前	2									1
	地学Ⅱ	2後	2									1
	地学実験Ⅰ	3前	1									2
	地学実験Ⅱ	3後	1									2
	生物学	1後	2									1
	生物学実験	2前	1									1
理工学概論	1前	2			3	1					11	
技術者倫理	2後	2									1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合基礎部門	英語コミュニケーションⅠ	1前	1									6
	英語コミュニケーションⅡ	1後	1									6
	英語コミュニケーションⅢ	2前	1									4
	英語コミュニケーションⅣ	2後	1									4
	ブラクティカル・イングリッシュⅠ	3前	1									2
	ブラクティカル・イングリッシュⅡ	3後	1									2
	ドイツ語Ⅰ	1前	1									2
	ドイツ語Ⅱ	1後	1									2
	ドイツ語Ⅲ	2前	1									1
	ドイツ語Ⅳ	2後	1									1
	フランス語Ⅰ	1前	1									1
	フランス語Ⅱ	1後	1									1
	フランス語Ⅲ	2前	1									1
	フランス語Ⅳ	2後	1									1
	中国語Ⅰ	1前	1									3
	中国語Ⅱ	1後	1									3
	中国語Ⅲ	2前	1									2
	中国語Ⅳ	2後	1									2
	体育科学Ⅰ	1前	1									5
	体育科学Ⅱ	1後	1									5
	体育科学Ⅲ	2前	1									5
	体育科学Ⅳ	2後	1									5
	人文科学基礎Ⅰ	1前	2									2
	人文科学基礎Ⅱ	1後	2									2
	社会科学基礎Ⅰ	1前	2									3
	社会科学基礎Ⅱ	1後	2									3
	アジア文化論Ⅰ	2前	2									2
	アジア文化論Ⅱ	2後	2									2
	欧米文化論Ⅰ	2前	2									2
	欧米文化論Ⅱ	2後	2									2
	国際関係論	3後	2									1
	文学	3後	2									1
	日本国憲法	3後	2									2
	国際経済論	3前	2									1
	心理学	3前	2									2
	基礎ゼミナールⅠ	1前	1			1						20
	基礎ゼミナールⅡ	1後	1			1						17
	職業指導論	3前	2									1
	日本語Ⅰ	1通	2									1
	日本語Ⅱ	1通	2									1
	日本語Ⅲ	1通	2									1
	日本語Ⅳ	1通	2									1
	日本語Ⅴ	1通	2									1
小計(43科目)	—	0	62	0	1	0	0	0	0	0	65	
専門教育部門	理工学基礎科目											
	微分積分Ⅰ	1前	2									3
	微分積分Ⅱ	1後	2									3
	線形代数Ⅰ	1前	2									3
	線形代数Ⅱ	1後	2									3
	物理学Ⅰ	1前	2									2
	物理学Ⅱ	1後	2									2
	物理学演習	1後	1									2
	物理学実験Ⅰ	1前	1									5
	物理学実験Ⅱ	1後	1									5
	化学Ⅰ	1前	2									2
	化学Ⅱ	1後	2									2
	化学実験Ⅰ	1前	1									2
	化学実験Ⅱ	1後	1									2
	地学Ⅰ	2前	2									1
	地学Ⅱ	2後	2									1
	地学実験Ⅰ	3前	1									2
	地学実験Ⅱ	3後	1									2
	生物学	1後	2									1
	生物学実験	2前	1									1
理工学概論	1前	2					4	0			11	
技術者倫理	2後	2									1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学基礎科目	コンピューターリテラシー	1前		2								1
	数学基礎演習 I	1前			1							8
	数学基礎演習 II	1後			1							8
	物理学基礎演習 I	1前			1							1
	物理学基礎演習 II	1後			1							1
	化学基礎演習 I	1前			1							1
	化学基礎演習 II	1後			1							1
	英語基礎演習 I	1前			1							2
	英語基礎演習 II	1後			1							2
	小計(30科目)	-	0	36	8	3	1	0	0	0	0	48
情報工学基礎科目	情報工学の世界	1前		2		9	8		2			
	情報工学基礎演習	1前		1		1						
	テクニカルリテラシー	1後		2		1						
	プラクティカルICT	1後		1		1						
	小計(4科目)	-	0	6	0	9	8	0	2	0	0	
専門教育部門	情報通信ネットワーク	1後		2			1					
	情報理論	2後		2			1					
	情報セキュリティ	3前		2					1			
	情報通信システム	3後		2			1					
	信号伝送論	3後		2			1					
	符号理論	4前		2			1					
	ワイヤレス通信	4前		2			1					
	コンピュータアーキテクチャ I	1後		2		1						
	コンピュータアーキテクチャ II	3前		2		1						
	デジタル回路 I	2前		2		1						
	デジタル回路 II	2後		2		1						
	電気電子回路 I	2前		2		1						
	電気電子回路 II	3前		2		1						
	デジタル信号処理 I	2前		2		1						
	デジタル信号処理 II	2後		2			1					
	システム制御	3前		2		1						
	フィジカルコンピューティング	3後		2		1						
	ハードウェア記述言語	3後		2					1			
	センサ工学	4前		2		1						
	集積回路設計	4前		2		1						
	アルゴリズム・データ構造	2前		2		1						
	オペレーティングシステム	2前		2		1						
	データベース	2前		2		1						
	ソフトウェア工学	2後		2		1						
	言語・オートマトン	2後		2			1					
	人工知能	3前		2		1						
	数値解析	3前		2		1						
	コンパイラ	3前		2		1						
	プログラミング言語論	3後		2		1						
	パターン認識	3後		2		1						
	応用アルゴリズム	4前		2		1						
	数理計画法	4前		2					1			
	マルチメディア基礎	1前		2		1						
	画像処理	2後		2		1						
	コンピュータグラフィックス	3前		2		1						
	コンピュータビジョン	3後		2		1						
	感性情報処理	3後		2			1					
	音声・音響信号処理	3後		2			1					
	バーチャルリアリティ	4前		2		1						
	言語情報処理	4前		2		1						
離散数学	1前		2		1							
確率・統計	1後		2					1				
データサイエンス基礎	2前	2				1						
応用解析	2後		2			1						
電磁気学	2前		2		1							
プログラミング演習 I	1前	1				1					1	
プログラミング演習 II	1後	1				1					1	
プログラミング演習 III	2前		1					1			1	
プログラミング演習 IV	2後		1					1			1	
情報工学実験 I	2前	2				3			1		2	
情報工学実験 II	2後		2			2			2		2	
インターンシップ	3後		1			1						

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学基礎科目	コンピューターリテラシー	1前		2								1
	数学基礎演習 I	1前			1							2
	数学基礎演習 II	1後			1							2
	物理学基礎演習 I	1前			1							1
	物理学基礎演習 II	1後			1							1
	化学基礎演習 I	1前			1							1
	化学基礎演習 II	1後			1							1
	英語基礎演習 I	1前			1							3
	英語基礎演習 II	1後			1							3
	小計(30科目)	-	0	36	8	4	0	0	0	0	0	39
情報工学基礎科目	情報工学の世界	1前		2		11	6		2			
	情報工学基礎演習	1前		1			1					
	テクニカルリテラシー	1後		2		1	0					
	プラクティカルICT	1後		1			1					1
	小計(4科目)	-	0	6	0	11	6	0	2	0	0	1
専門教育部門	情報通信ネットワーク	1後		2				1				
	情報理論	2後		2				1				
	情報セキュリティ	3前		2					1			
	情報通信システム	3後		2				1				
	信号伝送論	3後		2				1				
	符号理論	4前		2				1				
	ワイヤレス通信	4前		2				1				
	コンピュータアーキテクチャ I	1後		2		1						
	コンピュータアーキテクチャ II	3前		2		1						
	デジタル回路 I	2前		2		1						
	デジタル回路 II	2後		2		1						
	電気電子回路 I	2前		2		1						
	電気電子回路 II	3前		2		1						
	デジタル信号処理 I	2前		2		1						
	デジタル信号処理 II	2後		2			1	0				
	システム制御	3前		2		1						
	フィジカルコンピューティング	3後		2		1						
	ハードウェア記述言語	3後		2					1			
	センサ工学	4前		2		1						
	集積回路設計	4前		2		1						
	アルゴリズム・データ構造	2前		2		1						
	オペレーティングシステム	2前		2		1						
	データベース	2前		2		1						
	ソフトウェア工学	2後		2		1						
	言語・オートマトン	2後		2			1					
	人工知能	3前		2		1						
	数値解析	3前		2		1						
	コンパイラ	3前		2		1						
	プログラミング言語論	3後		2		1						
	パターン認識	3後		2		1						
	応用アルゴリズム	4前		2		1						
	数理計画法	4前		2					1			
	マルチメディア基礎	1前		2		1						
	画像処理	2後		2		1						
	コンピュータグラフィックス	3前		2		1						
	コンピュータビジョン	3後		2		1						
	感性情報処理	3後		2			1	0				
	音声・音響信号処理	3後		2			1	0				
	バーチャルリアリティ	4前		2		1						
	言語情報処理	4前		2		1						
離散数学	1前		2		1							
確率・統計	1後		2					1				
データサイエンス基礎	2前	2					1	0				
応用解析	2後		2					1				
電磁気学	2前		2		1							
プログラミング演習 I	1前	1						1			1	
プログラミング演習 II	1後	1						1	0		1	
プログラミング演習 III	2前		1							1	1	
プログラミング演習 IV	2後		1							1	1	
情報工学実験 I	2前	2				3		1	2		2	
情報工学実験 II	2後		2			2		2	2		2	
インターンシップ	3後		1			1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育部門	グローバルゼミナール	1後		1		1						
	モバイルアプリ開発A	2後			1							1
	モバイルアプリ開発B	2後			1							1
	キャリアゼミナール	3後		1		9	8		2			
	研究ゼミナール	3後		1		9	8		2			
	情報工学総合ゼミナール	3前		1(総)		9	8		2			
	情報技術の応用と職業	3後		2(総)		2	1					7
	創造的思考法	1後	2(先)	2(総)			1					
	研究開発リテラシー	2前	2(先)	2(総)			1					
	アプリケーション開発	2後	2(先)	2(総)		1						
	PBL概論	2後	2(先)	2(総)			1					
	先進プロジェクト実験 I	3前	2(先)	2(総)		1	2		2			
	先進プロジェクト実験 II	3後		2(先)			2	3				
	先進プロジェクトゼミナール	3前	1(先)			1						
卒業研究	4通		4		9	8		2				
小計(67科目)	-		10(総) 21(先)	109(総) 98(先)		9	8	0	2	0	13	
合計(144科目)	-		10(総) 21(先)	213(総) 202(先)		9	8	0	2	0	118	
卒業要件及び履修方法												
【総合コース】 (1)総合基礎部門 選択科目 20単位以上 計 20単位以上 (2)専門教育部門 必修科目 10単位 選択科目 94単位以上 計 104単位以上 合計 124単位以上												
【先進プロジェクトコース】 (1)総合基礎部門 選択科目 20単位以上 計 20単位以上 (2)専門教育部門 必修科目 21単位 選択科目 83単位以上 計 104単位以上 合計 124単位以上												
履修科目の登録の上限(両コース共通):49単位(年間) なお、選択科目のうち、総合コースでは、理工学基礎科目から12単位、情報工学基礎科目及び情報工学専門科目から36単位を選択必修とする。先進プロジェクトコースでは、理工学基礎科目から12単位、情報工学基礎科目及び情報工学専門科目から29単位を選択必修とする。												

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育部門	グローバルゼミナール	1後		1		1	0					
	モバイルアプリ開発A	2後			1							1
	モバイルアプリ開発B	2後			1							1
	キャリアゼミナール	3後		1		11	6			2		
	研究ゼミナール	3後		1		11	6			2		
	情報工学総合ゼミナール	3前		1(総)		11	6			2		
	情報技術の応用と職業	3後		2(総)		2	1					7
	創造的思考法	1後	2(先)	2(総)			1					2
	研究開発リテラシー	2前	2(先)	2(総)			1					
	アプリケーション開発	2後	2(先)	2(総)		1						
	PBL概論	2後	2(先)	2(総)			1					
	先進プロジェクト実験 I	3前	2(先)	2(総)		1	2		2			
	先進プロジェクト実験 II	3後		2(先)			2	3				
	先進プロジェクトゼミナール	3前	1(先)			1						
卒業研究	4通		4		11	6		2				
小計(67科目)	-		10(総) 21(先)	109(総) 98(先)		11	6	0	2	0	14	
合計(144科目)	-		10(総) 21(先)	213(総) 202(先)		11	6	0	2	0	117	
卒業要件及び履修方法												
【総合コース】 (1)総合基礎部門 選択科目 20単位以上 計 20単位以上 (2)専門教育部門 必修科目 10単位 選択科目 94単位以上 計 104単位以上 合計 124単位以上												
【先進プロジェクトコース】 (1)総合基礎部門 選択科目 20単位以上 計 20単位以上 (2)専門教育部門 必修科目 21単位 選択科目 83単位以上 計 104単位以上 合計 124単位以上												
履修科目の登録の上限(両コース共通):49単位(年間) なお、選択科目のうち、総合コースでは、理工学基礎科目から12単位、情報工学基礎科目及び情報工学専門科目から36単位を選択必修とする。先進プロジェクトコースでは、理工学基礎科目から12単位、情報工学基礎科目及び情報工学専門科目から29単位を選択必修とする。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- 教員人事に関連し、以下のとおり教員配置を変更。
 - ・「情報工学の世界」「キャリアゼミナール」「研究ゼミナール」「情報工学総合ゼミナール」「卒業研究」の専任教員等のうち、教授を「9」から「11」に、准教授を「8」から「6」に変更。
 - ・「テクニカルリテラシー」「デジタル信号処理Ⅱ」「感性情報処理」「音声・音響信号処理」「データサイエンス基礎」「プログラミング演習Ⅱ」「グローバルゼミナール」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「1」から「0」に変更。
 - ・「情報工学実験Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「3」から「2」に変更。
- 開講クラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。
 - ・「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」の兼任・兼任教員を「5」から「6」に変更。
 - ・「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任教員を「1」から「2」に変更。
 - ・「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「社会科学基礎Ⅰ」「社会科学基礎Ⅱ」「英語基礎演習Ⅰ」「英語基礎演習Ⅱ」の兼任・兼任教員を「2」から「3」に変更。
- 時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 - ・「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」の兼任・兼任教員を「1」から「2」に変更。
 - ・「理工学概論」の専任教員等のうち、教授を「3」から「4」に、准教授を「1」から「0」に変更。
- 開講クラス数の変更及び時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 - ・「体育科学Ⅰ」「体育科学Ⅱ」の兼任・兼任教員を「6」から「5」に変更。
 - ・「基礎ゼミナールⅠ」の兼任・兼任教員を「17」から「20」に変更。
 - ・「基礎ゼミナールⅡ」の兼任・兼任教員を「16」から「17」に変更。
 - ・「微分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」の兼任・兼任教員を「6」から「3」に変更。
 - ・「線形代数Ⅰ」「線形代数Ⅱ」「物理学Ⅰ」「物理学Ⅱ」の兼任・兼任教員を「6」から「2」に変更。
 - ・「数学基礎演習Ⅰ」「数学基礎演習Ⅱ」の兼任・兼任教員を「8」から「2」に変更。
- 教育効果向上のため、以下のとおり教員配置を変更。
 - ・「プラクティカルICT」の兼任・兼任教員を「0」から「1」に変更。
 - ・「創造的思考法」の兼任・兼任教員を「0」から「2」に変更

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	123 科目	10 科目	144 科目	11 科目 [0]	123 科目 [0]	10 科目 [0]	144 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

—

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{144} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	186,687㎡	0㎡	0㎡	186,687㎡				
	運動場用地	167,348㎡	0㎡	0㎡	167,348㎡				
	小 計	354,035㎡	0㎡	0㎡	354,035㎡				
	そ の 他	129,184㎡	0㎡	0㎡	129,184㎡				
	合 計	483,219㎡	0㎡	0㎡	483,219㎡				
(2) 校 舎	専 用	224,663㎡ 242,002㎡ (248,833㎡) (249,188㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	224,663㎡ 242,002㎡ (248,833㎡) (249,188㎡)	建物建て替え(建設及び取壊し)及び面積再測定に伴う変更(4)			
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 建物建設及び運用実態の精査に伴う室数の変更(4) 教育効果向上並びにコロナ禍における採用計画の見直しに伴う補助職員数の変更(4)			
(3) 教 室 等	154室 151室	162室 152室	362室 430室	24室 17 (補助職員 13人)	5室 6 (補助職員 4人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	情報工学部 情報工学科			19 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	視聴覚資料は学部単位での特定不能なため、大学全体の数。 大学全体での共用分 機械・器具 824 735	
	情報工学部 情報工学科	102,908 [29,384] 103,501 [29,543] (102,908 [29,384]) (101,148 [29,183])	8,892 [8,756] 8,923 [8,826] (8,892 [8,576]) (8,923 [8,826])	8,692 [8,671] 8,761 [8,755] (8,692 [8,671]) (8,761 [8,755])	30,652 29,057 (30,652) (29,057)	339 311 (279) (-278)	1 (1)	整備計画変更等による図書、学術雑誌、電子ジャーナル、視聴覚資料の変更(4) 新規取得に伴う機会・器具の変更(4)	
	計	102,90 [29,384] 103,501 [29,543] (102,908 [29,384]) (101,148 [29,183])	8,892 [8,756] 8,923 [8,826] (8,892 [8,576]) (8,923 [8,826])	8,692 [8,671] 8,761 [8,755] (8,692 [8,671]) (8,761 [8,755])	30,652 29,057 (30,652) (29,057)	339 311 (279) (-278)	1 (1)		
	情報工学部 情報工学科	102,908 [29,384] 103,501 [29,543] (102,908 [29,384]) (101,148 [29,183])	8,892 [8,756] 8,923 [8,826] (8,892 [8,576]) (8,923 [8,826])	8,692 [8,671] 8,761 [8,755] (8,692 [8,671]) (8,761 [8,755])	30,652 29,057 (30,652) (29,057)	339 311 (279) (-278)	1 (1)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	15,504.27㎡	1,476 1,712		1,575,305		感染症対策としての座席配置見直しに伴う閲覧座席数の変更(4)			
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体		
	8,345.18㎡	— ル テ ニ ス コ ー ト							
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員数増加に伴う教員1人当り研究費等の変更(4) 予算変更に伴う共同研究費等、図書購入費、設備購入費の変更(4)
		教員1人当り研究費等	477千円	479千円 477千円	図書購入費	4,960千円	4,960千円	4,960千円	
	共同研究費等	4,727千円 3,990千円	5,225千円 3,780千円	設備購入費	47,460千円	36,290千円 47,460千円	36,290千円 47,460千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,445千円	1,245千円	1,245千円	1,245千円	—	—		
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、手数料収入、資産運用収入、雑収入						

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA-C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名城大学						学生募集停止学科数	3		0	備考
	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数										
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
法学部		400	-	1,600		1.02	1.05				
法学科	4	400	-	1,600	学士(法学)	1.02	1.05	-	平成11	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	平成28年度学生募集停止
応用実務法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	-	-	平成11		
経営学部		310	-	1,240		1.06	1.14				
経営学科	4	215	-	860	学士(経営学)	1.08	1.22	-	平成12	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	
国際経営学科	4	95	-	380	学士(経営学)	1.02	0.95	-	平成12		
経済学部		310	-	1,240		1.02	1.05				
経済学科	4	210	-	840	学士(経済学)	1.02	1.07	-	平成12	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	
産業社会学科	4	100	-	400	学士(経済学)	1.05	1.02	-	平成12		
理工学部		1,035	-	4,590		1.02	1.06				
数学科	4	90	-	360	学士(理学)	0.96	0.86	-	平成12	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	令和4年度学生募集停止
情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16		
電気電子工学科	4	150	-	600	学士(工学)	1.03	1.00	-	平成12		
材料機能工学科	4	80	-	320	学士(工学)	0.99	1.10	-	平成12		
応用化学科	4	70	-	280	学士(工学)	1.01	1.21	-	平成25		
機械工学科	4	125	-	500	学士(工学)	1.02	1.17	-	平成12		
交通機械工学科	4	125	-	500	学士(工学)	1.07	1.21	-	平成12		
メカトロニクス工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1.06	1.06	-	平成25		
社会基盤デザイン工学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.02	1.13	-	平成12		
環境創造学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成12		
環境創造工学科	4	80	-	240	学士(工学)	0.92	0.80	-	令和2		
建築学科	4	145	-	580	学士(工学)	1.03	1.07	-	平成12		
農学部		330	-	1,320		1.04	1.16				
生物資源学科	4	110	-	440	学士(農学)	1.05	1.26	-	平成11	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	
応用生物化学科	4	110	-	440	学士(農学)	1.01	1.03	-	平成11		
生物環境科学科	4	110	-	440	学士(農学)	1.06	1.20	-	平成17		
薬学部		265	-	1,590		1.04	1.04				
薬学科(6年制)	6	265	-	1,590	学士(薬学)	1.04	1.04	平成29	平成18	愛知県名古屋市天白区八事山150番地	平成29年度入学定員変更(250名→265名)
都市情報学部		235	-	895		1.02	1.05				
都市情報学科	4	235	-	895	学士(都市情報学)	1.02	1.05	令和4	平成7	愛知県名古屋市東区矢田南四丁目102番9	令和4年度入学定員変更(220名→235名)
人間学部		220	-	880		1.03	1.05				
人間学科	4	220	-	880	学士(人間学)	1.03	1.05	-	平成15	愛知県名古屋市東区矢田南四丁目102番9	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
外国語学部 国際英語学科	4	130	-	520	学士 (外国語学)	1.02	1.06	-	平成28	愛知県名古屋市東区矢田南四丁目102番9	
情報工学部 情報工学科	4	180	-	180	学士 (工学)	1.04	1.04	-	令和4	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	
大学全体	-	3,415	-	14,055	-	-	1.07	-	-		

大学の名称	名城大学大学院					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	2	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法学研究科 法学専攻 修士課程 博士後期課程	2 3	6 2	- -	21 18	修士 (法学) 博士 (法学)	0.33 0.25	0.33 0.50	- -	昭和42 昭和44	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	令和4年度入学定員変更(15名→6名) 令和4年度入学定員変更(8名→2名)
経営学研究科 経営学専攻 修士課程 博士後期課程	2 3	10 3	- -	30 9	修士 (経営学) 博士 (経営学)	0.15 0.00	0.20 0.00	- -	平成13 平成15	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	令和4年度入学定員変更(20名→10名)
経済学研究科 経済学専攻 修士課程 博士後期課程	2 3	3 2	- -	13 8	修士 (経済学) 博士 (経済学)	0.50 0.11	1.00 0.00	- -	平成12 平成14	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	令和4年度入学定員変更(10名→3名) 令和4年度入学定員変更(3名→2名)
理工学研究科 数学専攻 博士前期課程 博士後期課程 情報工学専攻 修士課程 電気電子工学専攻 博士前期課程 材料機能工学専攻 修士課程 応用化学専攻 修士課程 機械工学専攻 修士課程 博士後期課程 交通機械工学専攻 修士課程	2 3 2 2 2 2 3 2	8 2 30 25 35 24 30 5 25	- - - - - - - - - - - - - - - -	16 6 60 50 70 48 60 15 50	修士 (理学) 博士 (理学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学) 修士 (工学)	0.62 0.00 0.84 1.48 0.94 0.56 1.21 0.26 0.60	0.62 0.00 0.83 1.68 0.88 0.83 1.33 0.60 0.72	- - - - - - - - - - - - - - - -	平成14 平成7 平成14 平成14 平成14 平成29 平成14 平成4 平成14	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
理工学研究科 メカトロニクス工学専攻 修士課程	2	24	-	48	修士(工学)	1.20	1.54	-	平成29	愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
社会基盤デザイン工学専攻 修士課程	2	18	-	36	修士(工学)	0.49	0.44	-	平成14		
環境創造学専攻 修士課程	2	8	-	16	修士(工学)	0.50	0.50	-	平成14		
建築学専攻 修士課程	2	16	-	32	修士(工学)	0.62	0.56	-	平成14		
電気・情報・材料・物質工学専攻 博士後期課程	3	10	-	30	博士(工学)	0.13	0.10	-	平成5		
社会環境デザイン工学専攻 博士課程	3	5	-	15	博士(工学)	0.46	0.60	-	平成4		
農学研究科 農学専攻 修士課程	2	20	-	40	修士(農学)	1.82	2.00	-	昭和48	愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
博士後期課程	3	3	-	13	博士(農学)	0.33	1.00	-	昭和51		令和4年度入学定員 変更(5名→3名)
薬学研究科 薬学専攻 博士課程(4年制)	4	4	-	16	博士(薬学)	1.06	1.00	-	平成24	愛知県名古屋市 天白区八事山 150番地	
都市情報学研究科 都市情報学専攻 修士課程	2	6	-	14	修士(都市情報学)	0.31	0.50	-	平成11	愛知県名古屋市 東区矢田南 四丁目102番9	令和4年度入学定員 変更(8名→6名)
博士後期課程	3	3	-	11	博士(都市情報学)	0.19	0.33	-	平成13		令和4年度入学定員 変更(4名→3名)
人間学研究科 人間学専攻 修士課程	2	5	-	13	修士(人間学)	0.16	0.20	-	平成23	愛知県名古屋市 東区矢田南 四丁目102番9	令和4年度入学定員 変更(8名→5名)
総合学術研究科 総合学術専攻 博士前期課程	2	8	-	16	修士(学術)	0.00	0.00	-	平成14	愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
博士後期課程	3	4	-	12	博士(学術)	0.08	0.00	-	平成14		
大学院全体	-	344	-	786	-	-	0.88	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<情報工学部 情報工学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中野 倫明 <令和4年4月> 工学博士
		情報工学の世界※ 電気電子回路Ⅰ コンピュータビジョン 離散数学 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 卒業研究
専	教授	佐川 雄二 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ コンパイラ 言語情報処理 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	教授	田中 敏光 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ マルチメディア基礎 コンピュータグラフィックス 情報工学実験Ⅱ※ インターシップ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
専	教授	向井 利春 <令和4年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 情報工学の世界※ システム制御 フィジカルコンピューティング センサ工学 電磁気学 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	教授	柳田 康幸 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ 電気電子回路Ⅱ デジタル信号処理Ⅰ バーチャリアリティ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ アプリケーション開発 卒業研究

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中野 倫明 <令和4年4月> 工学博士
		情報工学の世界※ 電気電子回路Ⅰ コンピュータビジョン 離散数学 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 卒業研究
専	教授	佐川 雄二 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ コンパイラ 言語情報処理 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	教授	田中 敏光 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ マルチメディア基礎 コンピュータグラフィックス 情報工学実験Ⅱ※ インターシップ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
専	教授	向井 利春 <令和4年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 情報工学の世界※ システム制御 フィジカルコンピューティング センサ工学 電磁気学 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	教授	柳田 康幸 <令和4年4月> 博士(工学)
		情報工学の世界※ 電気電子回路Ⅱ デジタル信号処理Ⅰ バーチャリアリティ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ アプリケーション開発 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山田 啓一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ ディジタル回路Ⅱ 人工知能 パターン認識 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	教授	山田 宗男 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ ディジタル回路Ⅰ 画像処理 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	教授	山本 修身 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※ 情報工学の世界※ アルゴリズム・データ構造 数値解析 プログラミング言語論 応用アルゴリズム キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクトゼミナール 卒業研究
専	教授	吉川 雅弥 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 集積回路設計 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	旭 健作 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ プラクティカルICT 信号伝送論 プログラミング演習Ⅰ 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	宇佐見 庄五 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報工学基礎演習 情報理論 符号理論 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山田 啓一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ ディジタル回路Ⅱ 人工知能 パターン認識 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	教授	山田 宗男 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ ディジタル回路Ⅰ 画像処理 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	教授	山本 修身 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※ 情報工学の世界※ アルゴリズム・データ構造 数値解析 プログラミング言語論 応用アルゴリズム キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクトゼミナール 卒業研究
専	教授	吉川 雅弥 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ コンピュータアーキテクチャⅠ コンピュータアーキテクチャⅡ 集積回路設計 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	旭 健作 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ プラクティカルICT 信号伝送論 プログラミング演習Ⅰ 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	宇佐見 庄五 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報工学基礎演習 情報理論 符号理論 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 情報技術の応用と職業※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	亀谷 由隆 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ オペレーティングシステム データベース 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ PBL概論 卒業研究
専	准教授	川澄 未来子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 感性情報処理 プログラミング演習Ⅱ 情報工学実験Ⅰ※ グローバルゼミナール キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	小中 英嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 応用解析 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 創造的思考法 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	准教授	鈴木 秀和 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報通信ネットワーク 情報通信システム ワイヤレス通信 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	准教授	坂野 秀樹 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ テクニカルリテラシー デジタル信号処理Ⅱ 音声・音響信号処理 データサイエンス基礎 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	米澤 弘毅 ＜令和4年4月＞ 博士(情報学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ ソフトウェア工学 言語・オートマトン キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 研究開発リテラシー 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	亀谷 由隆 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ オペレーティングシステム データベース 情報工学実験Ⅱ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ PBL概論 卒業研究
専	教授 准教授	川澄 未来子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 感性情報処理 プログラミング演習Ⅱ 情報工学実験Ⅰ※ グローバルゼミナール キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	小中 英嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 応用解析 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 創造的思考法 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	准教授	鈴木 秀和 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報通信ネットワーク 情報通信システム ワイヤレス通信 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 創造的思考法 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅱ※ 卒業研究
専	教授 准教授	坂野 秀樹 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ テクニカルリテラシー デジタル信号処理Ⅱ 音声・音響信号処理 データサイエンス基礎 キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 卒業研究
専	准教授	米澤 弘毅 ＜令和4年4月＞ 博士(情報学)
		理工学概論※ 情報工学の世界※ ソフトウェア工学 言語・オートマトン キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 研究開発リテラシー 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	野崎 佑典 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報セキュリティ ハードウェア記述言語 プログラミング演習Ⅲ プログラミング演習Ⅳ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
専	助教	水沼 洋人 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 数理計画法 確率・統計 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
兼任	教授	松村 昌紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	教授	中村 栄造 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 欧米文化論Ⅰ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	宮北 恵子 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	長澤 崇雄 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 欧米文化論Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	加藤 幸久 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	野崎 佑典 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 情報セキュリティ ハードウェア記述言語 プログラミング演習Ⅲ プログラミング演習Ⅳ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
専	助教	水沼 洋人 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		情報工学の世界※ 数理計画法 確率・統計 情報工学実験Ⅰ※ キャリアゼミナール※ 研究ゼミナール 情報工学総合ゼミナール※ 先進プロジェクト実験Ⅰ※ 卒業研究
兼任	教授	松村 昌紀 ＜令和4年4月＞ 教育学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
兼任	教授	中村 栄造 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 欧米文化論Ⅰ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	宮北 恵子 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	長澤 崇雄 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 欧米文化論Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	助教	山本 恵 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	加藤 幸久 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 茂廣 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	准教授	内田 雄介 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ
兼任	助教	森口 舞 ＜令和4年4月＞ 博士(政治学)
		社会科学基礎Ⅰ 社会科学基礎Ⅱ
兼任	准教授	大知 聖子 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アジア文化論Ⅰ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	名和 洋人 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		国際経済論
兼任	教授	景山 伯春 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 化学Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学実験Ⅱ 理工学概論※
兼任	教授	相馬 仁 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	前川 明寛 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	中島 公平 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 理工学概論※
兼任	教授	鈴木 昌弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 茂廣 ＜令和4年4月＞ 体育学修士
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	助教	遠藤 祐輝 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ
兼任	助教	森口 舞 ＜令和4年4月＞ 博士(政治学)
		社会科学基礎Ⅰ 社会科学基礎Ⅱ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	大知 聖子 ＜令和4年4月＞ 博士(文学)
		アジア文化論Ⅰ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	名和 洋人 ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		国際経済論
兼任	教授	景山 伯春 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験Ⅰ 化学実験Ⅱ 理工学概論※
兼任	教授	相馬 仁 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	前川 明寛 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	中島 公平 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 理工学概論※
兼任	教授	鈴木 昌弘 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西村 尚哉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	楊 剣鳴 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	吉久 光一 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	榎本 暁 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 英語基礎演習Ⅰ 英語基礎演習Ⅱ
兼任	准教授	宮田 喜久子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	大藏 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	片桐 誠之 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	講師	早藤 英俊 ＜令和4年4月＞ 工学士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	土田 哲生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西村 尚哉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	楊 剣鳴 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	吉久 光一 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	榎本 暁 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 英語基礎演習Ⅰ 英語基礎演習Ⅱ
兼任	准教授	宮田 喜久子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授 准教授	大藏 信之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	准教授	片桐 誠之 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	講師	早藤 英俊 ＜令和4年4月＞ 工学士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	宇佐美 初彦 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼任	教授	板橋 一雄 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		基礎ゼミナールⅠ
兼任	助教	山崎 彬人 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		基礎ゼミナールⅠ
兼任	教授	土田 哲生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 紀明 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	准教授	柴田 将敬 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
兼任	准教授	三町 祐子 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	准教授	鍛冶 俊輔 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	教授	長郷 文和 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	准教授	許斐 豊 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	教授	土屋 文 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	教授	坂東 俊治 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	准教授	小澤 理樹 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	助教	大久保 敏之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 紀明 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	准教授	柴田 将敬 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
兼任	准教授	三町 祐子 ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	准教授	鍛冶 俊輔 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	教授	長郷 文和 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	准教授	許斐 豊 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	准教授	伯田 恵輔 ＜令和4年4月＞ 博士(機能数理学)
		微積分Ⅰ 微積分Ⅱ
兼任	准教授	富田 耕史 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		線形代数Ⅰ
兼任	教授	土屋 文 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	教授	坂東 俊治 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	准教授	小澤 理樹 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ
兼任	助教	大久保 敏之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学Ⅰ 物理学Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 崇之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	准教授	神藤 定生 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		化学Ⅱ
兼任	准教授	齊藤 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地学実験Ⅰ 地学実験Ⅱ
兼任	教授	加鳥 裕明 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	平松 美根男 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	竹内 哲也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	准教授	田中 正剛 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	清水 憲一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	井上 真澄 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	渡辺 孝一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	准教授	武藤 昌也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	高井 宏之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 崇之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	助手	竹本 修 ＜令和4年4月＞ 修士(工学)
		物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	准教授	神藤 定生 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		化学Ⅰ 化学Ⅱ
兼任	准教授	齊藤 毅 ＜令和6年4月＞ 博士(理学)
		地学実験Ⅰ 地学実験Ⅱ
兼任	教授	加鳥 裕明 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	平松 美根男 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	竹内 哲也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	准教授	田中 正剛 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	清水 憲一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	井上 真澄 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	渡辺 孝一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	准教授	武藤 昌也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※
兼任	教授	高井 宏之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理工学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小澤 哲也 ＜令和4年4月＞ Doctorat de 3eme Cycle(仏国)
		数学基礎演習 I
兼任	准教授	日比野 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		数学基礎演習 II
兼任	助教	内村 佳典 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		数学基礎演習 I 数学基礎演習 II
兼任	助教	佐藤 光樹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		数学基礎演習 I 数学基礎演習 II
兼任	教授	中山 章宏 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		物理学基礎演習 I 物理学基礎演習 II
兼任	講師	中村 寛則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		プログラミング演習 I プログラミング演習 II
兼任	講師	山口 拓真 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		情報工学実験 I ※
兼任	講師	藤井 俊明 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		情報工学実験 I ※ 情報工学実験 II ※
兼任	講師	神道 圭造 ＜令和5年4月＞ 修士(工学)
		情報工学実験 II ※
兼任	講師	中村 友一 ＜令和5年4月＞ 修士(政策・メディア)
		モバイルアプリ開発A
兼任	講師	萩野 泰士 ＜令和5年4月＞ 専門学校卒
		モバイルアプリ開発B
兼任	講師	北野 克典 ＜令和6年4月＞ 社会科学士
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	古橋 洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報技術の応用と職業※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小澤 哲也 ＜令和4年4月＞ Doctorat de 3eme Cycle(仏国)
		微分積分 I 微分積分 II 数学基礎演習 I
兼任	准教授	日比野 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		数学基礎演習 II
兼任	助教	内村 佳典 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		数学基礎演習 I 数学基礎演習 II
兼任	助教	佐藤 光樹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		数学基礎演習 I 数学基礎演習 II
兼任	教授	中山 章宏 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		物理学基礎演習 I 物理学基礎演習 II
兼任	講師	中村 寛則 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		プログラミング演習 I プログラミング演習 II
兼任	講師	山口 拓真 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		情報工学実験 I ※
兼任	講師	藤井 俊明 ＜令和5年4月＞ 博士(工学)
		情報工学実験 I ※ 情報工学実験 II ※
兼任	講師	神道 圭造 ＜令和4年4月＞ 修士(工学)
		プラクティカルICT 情報工学実験 II ※
兼任	講師	中村 友一 ＜令和5年4月＞ 修士(政策・メディア)
		モバイルアプリ開発A
兼任	講師	萩野 泰士 ＜令和5年4月＞ 専門学校卒
		モバイルアプリ開発B
兼任	講師	北野 克典 ＜令和6年4月＞ 社会科学士
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	古橋 洋 ＜令和6年4月＞ 博士(工学)
		情報技術の応用と職業※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	塩谷 尚人 ＜令和6年4月＞ 学士(工学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	石原 嘉市 ＜令和6年4月＞ 工学士
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	伊藤 将人 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	佐々木 裕之 ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	平野 智裕 ＜令和6年4月＞ 学士(工学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	寺西 範恭 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	山本 茂美 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	武藤 美代子 ＜令和4年4月＞ 文学博士
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	萩 三恵 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	岩住 里美 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	久米 和代 ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	塩谷 尚人 ＜令和6年4月＞ 学士(工学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	石原 嘉市 ＜令和6年4月＞ 工学士
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	伊藤 将人 ＜令和6年4月＞ 専門学校卒
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	佐々木 裕之 ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	平野 智裕 ＜令和6年4月＞ 学士(工学)
		情報技術の応用と職業※
兼任	講師	寺西 範恭 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	山本 茂美 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	武藤 美代子 ＜令和4年4月＞ 文学博士
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	萩 三恵 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	岩住 里美 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	松岡 光治 ＜令和4年4月＞ M.Phil.
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	久米 和代 ＜令和5年4月＞ 文学修士
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Michael Marshall ＜令和6年4月＞ 文学士
		ブラクティカル・イングリッシュ I ブラクティカル・イングリッシュ II
兼任	講師	Geroge Van Horn ＜令和6年4月＞ 政治学修士
		ブラクティカル・イングリッシュ I ブラクティカル・イングリッシュ II
兼任	講師	村元 麻衣 ＜令和5年4月＞ 修士(人間文化)
		ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	山口 憲男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語 I フランス語 II
兼任	講師	河脇 都美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	龍神 邦男 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	武田 みゆき ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	熊谷 暁子 ＜令和5年4月＞ 文学修士
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	寺澤 知美 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	高山 伸也 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学 I 体育科学 II
兼任	講師	内山 明 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学 I 体育科学 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Michael Marshall ＜令和6年4月＞ 文学士
		ブラクティカル・イングリッシュ I ブラクティカル・イングリッシュ II
兼任	講師	Geroge Van Horn ＜令和6年4月＞ 政治学修士
		ブラクティカル・イングリッシュ I ブラクティカル・イングリッシュ II
兼任	講師	村元 麻衣 ＜令和5年4月＞ 修士(人間文化)
		ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	山口 憲男 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		フランス語 I フランス語 II
兼任	講師	河脇 都美 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	龍神 邦男 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	武田 みゆき ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	秋元 悦子 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	熊谷 暁子 ＜令和5年4月＞ 文学修士
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	寺澤 知美 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	高山 伸也 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学 I 体育科学 II
兼任	講師	内山 明 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学 I 体育科学 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 康博 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ
兼任	講師	門間 博 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	塩見 哲大 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	永田 恵理 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	青山 健太 ＜令和5年4月＞ 修士(体育科学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	星 揚一郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ
兼任	講師	河津 邦喜 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ
兼任	講師	早坂 泰行 ＜令和4年4月＞ 修士(歴史学)
		社会科学基礎Ⅰ 社会科学基礎Ⅱ
兼任	講師	齋藤 滋 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		アジア文化論Ⅰ アジア文化論Ⅱ
兼任	講師	菅沼 文乃 ＜令和5年4月＞ 博士(人類学)
		アジア文化論Ⅱ
兼任	講師	小野 康子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		欧米文化論Ⅰ 欧米文化論Ⅱ
兼任	講師	賀茂 道子 ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		国際関係論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 康博 ＜令和4年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ
兼任	講師	門間 博 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	塩見 哲大 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	永田 恵理 ＜令和5年4月＞ 修士(体育学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	青山 健太 ＜令和5年4月＞ 修士(体育科学)
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	星 揚一郎 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ
兼任	講師	河津 邦喜 ＜令和4年4月＞ 文学修士
		人文科学基礎Ⅰ 人文科学基礎Ⅱ
兼任	講師	早坂 泰行 ＜令和4年4月＞ 修士(歴史学)
		社会科学基礎Ⅰ 社会科学基礎Ⅱ
兼任	講師	齋藤 滋 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)
		社会科学基礎Ⅰ 社会科学基礎Ⅱ アジア文化論Ⅰ アジア文化論Ⅱ
兼任	講師	菅沼 文乃 ＜令和5年4月＞ 博士(人類学)
		アジア文化論Ⅱ
兼任	講師	小野 康子 ＜令和5年4月＞ 修士(文学)
		欧米文化論Ⅰ 欧米文化論Ⅱ
兼任	講師	賀茂 道子 ＜令和6年4月＞ 博士(法学)
		国際関係論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松浦 由美子 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		文学
兼任	講師	日比 拓也 ＜令和6年4月＞ 修士(法学)
		日本国憲法
兼任	講師	川中 達治 ＜令和6年4月＞ 法学修士
		日本国憲法
兼任	講師	吉本 直美 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)
		心理学 技術者倫理
兼任	講師	岡田 順介 ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		心理学
兼任	講師	山口 貴士 ＜令和6年4月＞ 修士(工学)
		職業指導論
兼任	講師	服部 淳 ＜令和4年4月＞ 修士(工学)
		日本語Ⅰ 日本語Ⅳ
兼任	講師	大羽 かおり ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		日本語Ⅱ 日本語Ⅴ
兼任	講師	向井 淑子 ＜令和4年4月＞ 学士(文学)
		日本語Ⅲ
兼任	講師	片岡 紀智 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小川 東 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	北河 一生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松浦 由美子 ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		文学
兼任	講師	日比 拓也 ＜令和6年4月＞ 修士(法学)
		日本国憲法
兼任	講師	川中 達治 ＜令和6年4月＞ 法学修士
		日本国憲法
兼任	講師	吉本 直美 ＜令和5年4月＞ 博士(人間科学)
		心理学 技術者倫理
兼任	講師	岡田 順介 ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		心理学
兼任	講師	山口 貴士 ＜令和6年4月＞ 修士(工学)
		職業指導論
兼任	講師	服部 淳 ＜令和4年4月＞ 修士(工学)
		日本語Ⅰ 日本語Ⅳ
兼任	講師	大羽 かおり ＜令和4年4月＞ 修士(学術)
		日本語Ⅱ 日本語Ⅴ
兼任	講師	向井 淑子 ＜令和4年4月＞ 学士(文学)
		日本語Ⅲ
兼任	講師	片岡 紀智 ＜令和4年4月＞ 博士(数理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
兼任	講師	小川 東 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ
兼任	講師	北河 一生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 知多男 ＜令和4年4月＞ 修士(理学)
		物理学 I 物理学 II
兼任	講師	片岡 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学 I 物理学 II 物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	石田 明 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学演習
兼任	講師	鈴木 智子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学演習
兼任	講師	神野 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	中野 拓哉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	村手 宏隆 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		化学実験 I 化学実験 II 化学基礎演習 I 化学基礎演習 II
兼任	講師	塚腰 実 ＜令和5年4月＞ 理学修士
		地学 I 地学 II 地学実験 I
兼任	講師	市原 俊 ＜令和6年4月＞ 修士(学術)
		地学実験 II
兼任	講師	寺野 ひろ実 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		生物学 生物学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 知多男 ＜令和4年4月＞ 修士(理学)
		物理学 I 物理学 II
兼任	講師	片岡 啓介 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学 I 物理学 II 物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	三浦 浩治 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学 I 物理学 II
兼任	講師	曾田 一雄 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		物理学 I 物理学 II
兼任	講師	石田 明 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学演習
兼任	講師	鈴木 智子 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学演習
兼任	講師	神野 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	中野 拓哉 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 II
兼任	講師	村手 宏隆 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		化学実験 I 化学実験 II 化学基礎演習 I 化学基礎演習 II
兼任	講師	塚腰 実 ＜令和5年4月＞ 理学修士
		地学 I 地学 II 地学実験 I
兼任	講師	市原 俊 ＜令和6年4月＞ 修士(学術)
		地学実験 II
兼任	講師	寺野 ひろ実 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		生物学 生物学実験

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	講師	福間 功史 ＜令和4年4月＞ 工学士	講師	福間 功史 ＜令和4年4月＞ 工学士
		コンピューターリテラシー		コンピューターリテラシー
兼任	講師	岡 智美 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	講師	岡 智美 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ		微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
			兼任	講師
				大橋 美佐 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
				数学基礎演習Ⅰ 数学基礎演習Ⅱ
兼任	講師	蟹江 弘子 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)	講師	蟹江 弘子 ＜令和4年4月＞ 修士(文学)
		英語基礎演習Ⅰ 英語基礎演習Ⅱ		英語基礎演習Ⅰ 英語基礎演習Ⅱ
			兼任	講師
				岩塚 さおり ＜令和4年4月＞ 英米文学修士
				英語基礎演習Ⅰ 英語基礎演習Ⅱ
			兼任	講師
				石井 力重 ＜令和4年4月＞ 理学修士
				創造的思考法
			兼任	講師
				加藤 武志 ＜令和4年4月＞ 工学士
				創造的思考法

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

<p>■教員人事に関連し、以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none">・川澄未来子准教授（専任）、坂野秀樹准教授（専任）、大藏信之准教授（兼任）が教授に昇任。・内田雄介准教授（兼任）が退職。 <p>■開講クラス数の変更により、以下のとおり担当科目を変更。</p> <ul style="list-style-type: none">・山本恵助教（兼任）に「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」を追加。・松岡光治講師（兼任）に「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」を追加。・秋元悦子講師（兼任）に「中国語Ⅰ・Ⅱ」を追加。・齋藤滋講師（兼任）に「社会科学基礎Ⅰ・Ⅱ」を追加。・岩塚さおり講師（兼任）に「英語基礎演習Ⅰ・Ⅱ」を追加。 <p>■時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。</p> <ul style="list-style-type: none">・小中英嗣准教授（専任）から「創造的思考法」を削除。・米澤弘毅准教授（専任）から「理工学概論」を削除。坂野秀樹教授（専任）に「理工学概論」を追加。・神藤定生准教授（兼任）に「化学Ⅰ」を追加。・景山伯春教授（兼任）に「化学Ⅱ」を追加。・片岡啓介講師（兼任）から「物理学実験Ⅰ・Ⅱ」を削除。竹本修特任助手（兼任）に「物理学実験Ⅰ・Ⅱ」を追加。 <p>■開講クラス数の変更及び時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。</p> <ul style="list-style-type: none">・鈴木康博講師（兼任）から「体育科学Ⅰ・Ⅱ」を削除。遠藤祐輝助教（兼任）に「体育科学Ⅰ・Ⅱ」を追加。・長澤崇雄教授（兼任）及び吉久光一教授（兼任）から「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」を削除。山本恵助教（兼任）、森口舞助教（兼任）、宇佐美初彦教授（兼任）に「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」を追加。板橋一雄教授（兼任）及び山崎彬人助教（兼任）に「基礎ゼミナールⅠ」を追加。・土田哲生教授（兼任）、鈴木紀明教授（兼任）、三町祐子准教授（兼任）、鍛冶俊輔准教授（兼任）及び岡智美講師（兼任）から「微分積分Ⅰ・Ⅱ」を削除。伯田恵輔准教授（兼任）及び小澤哲也教授（兼任）に「微分積分Ⅰ・Ⅱ」を追加。・土田哲生教授（兼任）から「線形代数Ⅰ」を削除。富田耕史准教授（兼任）に「線形代数Ⅰ」を追加。・長郷文和教授（兼任）、許斐豊准教授（兼任）及び北河一生講師（兼任）から「線形代数Ⅰ・Ⅱ」を削除。・土田哲生教授（兼任）、柴田将敬准教授（兼任）、内村佳典助教（兼任）、佐藤光樹助教（兼任）、北河一生講師（兼任）及び岡智美講師（兼任）から「数学基礎演習Ⅰ・Ⅱ」を削除。片岡紀智講師（兼任）から「数学基礎演習Ⅰ」を削除。日比野正樹准教授（兼任）から「数学基礎演習Ⅱ」を削除。大橋美佐講師（兼任）に「数学基礎演習Ⅰ・Ⅱ」を追加。・土屋文教授（兼任）、坂東俊治教授（兼任）、小澤理樹准教授（兼任）、大久保敏之助教（兼任）、鈴木知多男講師（兼任）及び片岡啓介講師（兼任）から「物理学Ⅰ・Ⅱ」を削除。三浦浩治講師（兼任）及び曾田一雄講師（兼任）に「物理学Ⅰ・Ⅱ」を追加。 <p>■教育効果向上のため、以下のとおり担当科目を変更。</p> <ul style="list-style-type: none">・鈴木秀和准教授（専任）、石井力重講師（兼任）及び加藤武志講師（兼任）に「創造的思考法」を追加。・神道圭造講師（兼任）に「プラクティカルICT」を追加。これに伴い就任年月を「令和5年4月」から「令和4年4月」に変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
17	9
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
9	8	0	2	19	0	11	6	0	2	19	0
(11)	(6)	(0)	(2)	(19)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
11	6	0	2	19	0	12	6	0	4	22	0
[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[0]	[3]	[Δ2]	[0]	[2]	[3]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 ※H7.4.1以前採用者：72歳、 H7.4.2～H17.4.1採用者：68歳	0	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{19}{19} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					
合計（D）						後任補充状況の集計（E）	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					
合計（F）						後任補充状況の集計（G）	
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{19} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

— 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計						後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

—

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報工学部 情報工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①授業科目の内容</p> <p>【名称】プログラミング演習Ⅲ 【内容】プログラミング演習Ⅰ及びⅡの復習を行うとともに、比較的高度な要素を解説と演習を通して身に付ける。実践的なプログラムの作成に必要な知識と経験を身に付けることを目的とする。</p> <p>【名称】プログラミング演習Ⅳ 【内容】近年、モバイル端末向けアプリケーションやWebシステムの開発にオブジェクト指向プログラミング言語が多用されており、複数のプログラミング言語でアプリケーションを開発できる能力が求められている。本講義では、Java言語を用いてオブジェクト指向プログラミングの概念や、イベントドリブンなどを利用したGUIアプリケーション開発及びAndroidアプリケーション開発に必要なプログラミング能力の基礎を身につけることを目的とする。</p>	<p>①教育課程の順序性・体系性から、教育効果をより高めるため、「プログラミング演習Ⅲ」と「プログラミング演習Ⅳ」の内容を入れ替える。</p> <p>【名称】プログラミング演習Ⅲ 【内容】近年、モバイル端末向けアプリケーションやWebシステムの開発にオブジェクト指向プログラミング言語が多用されており、複数のプログラミング言語でアプリケーションを開発できる能力が求められている。本講義では、Java言語を用いてオブジェクト指向プログラミングの概念や、イベントドリブンなどを利用したGUIアプリケーション開発及びAndroidアプリケーション開発に必要なプログラミング能力の基礎を身につけることを目的とする。</p> <p>【名称】プログラミング演習Ⅳ 【内容】プログラミング演習Ⅰ及びⅡの復習を行うとともに、比較的高度な要素を解説と演習を通して身に付ける。実践的なプログラムの作成に必要な知識と経験を身に付けることを目的とする。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学部組織としてFD委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） FD委員会は年4回程度の開催を予定している。（委員：6名／構成員：委員長1名、委員5名（教育改善委員4名、事務職員1名）</p> <p>c 委員会の審議事項等 FD委員会では、教育内容・教育方法・教育技法の改善等について、審議を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 令和4年5月1日現在では未開催だが、FD委員会で実施内容・方法を検討し、組織的に取り組んでいく。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 大学全体の教育改善に係る推進組織である大学教育開発センターが主体となり、全学部で前期及び後期授業終了時に授業改善アンケートを実施している。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 授業改善アンケート結果は報告書として取り纏め、本学ウェブサイトで公開している。また、教員別調査結果は冊子等を各学部事務室に配布し、教員・学生が閲覧可能である。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学部は、幅広い素養を備え、社会に通用する情報工学の専門知識とその応用力を持ち、情報技術者として自らの手で新しい分野を創造的に切り拓いてゆく人材の養成を目的に以下の取り組みを実施する。

【学生募集・入学者選抜】

オープンキャンパス・入試説明会(オンライン開催を含む)等を行い、受験生・保護者及び高校教員等への本学部人材養成目的及び教育課程等の周知・浸透を図った。その結果、令和4年度は入学定員180名に対し、出願者数4,636名(内訳:一般選抜4,415名、総合型選抜・学校推薦型選抜・特別入試221名)、受験者数4,444名、合格者数1,250名、入学者数188名、入学定員充足率1.04倍であった。

次年度以降も入学定員充足率が1.00倍に近づくよう、適切な合格判定を行うとともに、本学科の教育課程等の浸透に向けた広報活動を推進する。

【履修指導】

新入生オリエンテーションにおいて教育課程や履修方法等について説明した他、学務センター窓口での履修相談期間を設け、問合せに対応した。説明資料は新入生オリエンテーションの配布と併せて本学ウェブサイトに掲載した。

【教育課程編成・実施】

教養教育は、人文・社会・自然科学、語学、情報技術、体育等の科目を体系的に学修できるよう教育課程を編成・実施している。専門科目は、4つの教育研究分野に本学部専任教員(ネットワークシステム分野4名、フィジカルコンピュータ分野5名、データエンジニアリング分野5名、ヒューマン・メディア分野5名)を配置し、当該教員を中心に各分野が抱える諸問題の理解・対応に向け、各講義形態を適切に組み合わせた教育課程を編成・実施している。教育課程における各科目の内容等の妥当性は、受講率・学修習熟度・授業改善アンケート等から検証する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

公表済み

b 公表方法

本学ウェブサイトに掲載。(https://www.meijo-u.ac.jp/about/outline/valuation/assurance.html)

③ 認証評価を受ける計画

令和4年度に公益財団法人大学基準協会による機関別認証評価(第三期)を受審する。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和4年度)

a 公表予定の有無 [有]

《aで「有」の場合》

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。